

中郷区地域協議会だより

第63号(令和5年度第2号)

地域協議会の活動は上越市ホームページで閲覧できます。



発行日:令和5年10月25日
発行:中郷区地域協議会
編集:地域協議会だより
編集委員会
(中郷区総合事務所)
TEL:0255-74-2411

令和6年度「地域独自の予算事業」を提案しました

地域協議会では、令和4年度に実施した住民アンケート結果から、自主的審議事項を『中郷区型コミュニティバスのあるべき姿について』として協議しています。協議を進める中で、令和6年度地域独自の予算事業に、2件の提案をしました。提案概要は以下の通りです。



①中郷区型コミュニティバスのあるべき姿検証事業

昨年度の協議では、まず、タクシーでの移動に慣れる必要があると考え、現行の乗合タクシーと同型車両を使った区内巡回ツアーを行う取組を令和5年度地域独自の予算事業として提案。

その後の協議で、参加者からは好評を得ている一方、真に移動手段に困っている人の声が聞きとれていないため、その声を生かした運行形態を探る必要がある。

【継続する取組】

身近な移動手段として乗合タクシーを使った移動に慣れるための取組

【新たな取組】

運転免許証の返納などにより、移動手段に困っている人の要望等を反映し、互助による運行(地域団体が主体になる運行)を含めた今後の運行形態を探るための取組

身近な交通手段の乗り合いタクシーを活用し 利用率の促進をはじめ移動手段困窮者の皆さんの利便性向上を目指し取り組んでいく予定です。多くの皆さんの利用、ご意見をお聞かせいただき、更により良い公共交通の在り方を目指していきたいと考えております。利用が開始になった際は、ぜひご活用いただきたいと思っております。

中郷区地域協議会 委員 岡田 龍一



②子どものい～場所開設事業

【地域協議会に寄せられた保護者の声】

「近所に遊べる友達がいない」
「友達の家まで遠く、気軽に集まらない」
「親同士の遠慮がある、送迎が負担」
「少人数の限られたコミュニティの中では、将来のコミュニケーション能力が不安」 など



アンケート結果や保護者の声を参考に、中郷区で実施している行政サービス(放課後児童クラブ等)を確認・検討し、子どもの「居場所」を創設する必要がある。

子どもが気軽に集まり、子ども同士で自由な活動ができる場所を開設し、その結果を検証して居場所のあり方を探るための取組

「子どもの居場所が無く不安」という保護者の声からスタートしました。「家に居たい」「外で遊びたい」「友達同士で遊びや勉強がしたい」…いろんな選択肢がある事で子どもの居場所(い～場所)が作れるのではと考えます。学校以外のコミュニティの中で、子どもたちの自由な発想やコミュニケーションが育まれると思います。い～場所でのい～思い出がよみがえり将来中郷に戻ってくる、そんな未来を見据えて事業提案をしました。

中郷区地域協議会 委員 陸川 陽一



令和5年度上半期の主な活動

●地域協議会の開催

第1回:4月13日

報告:(1)中郷区総合事務所の職員体制について (2)令和5年度 中郷区における主な事業について

協議:(1)令和5年度の取組方針について (2)自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について

第2回:5月24日

報告:地域自治の推進に向けたヒアリング調査の実施について、

4区(牧区、中郷区、清里区、板倉区)地域協議会委員合同研修について

協議:自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」、「子どもの居場所づくり」について

第3回:6月27日

報告:(1)中郷区におけるビレッジプランの令和5年度の取組概要について (2)地域自治の推進に向けたヒアリング調査について

協議:自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について

第4回:7月24日

諮問:「上越市過疎地域持続的発展計画変更(案)」について

過疎地域において総合的かつ計画的な対策を実施するための事業計画として、令和3年度に策定した「上越市過疎地域持続的発展計画」について、上越市第7次総合計画や上越市第3次財政計画などの主要計画の策定に伴い、文言の修正等の変更を行うため、中郷区の住民に及ぼす影響という観点から諮問があり、地域住民の生活に支障はないものと認め答申しました。

協議:自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について

第5回:8月28日

報告:中郷区公共交通懇話会の開催結果について

協議:(1)自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について (2)視察研修について

第6回:9月25日

報告:(1)上越市過疎地域持続的発展計画変更(案)について (2)乗合タクシー【関山ルート】の代替え運行について

協議:(1)自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について (2)視察研修について

●4区地域協議会委員合同研修会(6月12日)

牧区、清里区、板倉区及び中郷区の地域協議会委員による合同研修会が板倉区で開催され、各区の取組事例の発表のほか、地域おこし協力隊も参加して研修が行われました。

編集後記

私が地域協議会委員としての役務を始めてから今年度で4期を終えようとしています。少子高齢化が進むことを実感しながらも、区内に住む皆様の懸命な生き方に共感いたします。我々地域協議会が考える地域の課題は、そんな皆様の姿を見て感じ取った形です。新たに始まった地域独自の予算事業は、それを具現化するためのものとして次年度へ向けてのまた新たな一步を踏み出しました。皆様方からも広く認知していただき、今後も目を向け声に出し、皆さんと共に地域づくりを邁進していきたいと思っております。



中郷区地域協議会 会長 竹内 靖彦